

## 12 説明文「阪神大震災」／「わたしの国の災害」

日本は、地震がたいへん多い国です。大きい地震が4、5年に一回あります。小さい地震は、一年間に何回もあります。1923年には、関東地方で大地震があつて、約14万人の人が死にました。1993年には、北海道で大きい地震があつて、津波が起きました。津波で230人の人が死にました。

1995年1月17日に、兵庫県で、たいへん大きい地震がありました。この地震で、神戸市とその近くの町は、たいへん大きい被害を受けました。

大阪と神戸のあいだの地域は、産業が発達していて、人口密度が高いです。それで、被害はたいへん大きくなりました。約6,300人の人が死にました。40,000人以上の人が怪我をしました。200,000以上の家がこわれました。人々は、何か月間も学校やテントで生活しました。いちばん寒い季節でしたから、たいへんでした。

神戸は、震源に近かったので、特に大きい被害を受けました。コンクリートのビルがたくさんこわれました。高速道路も倒れましたし、地下鉄の駅もこわれました。電気や電話がだめになって、それをなおすのに、一週間から二週間かかりました。ガスや水道をなおすのに、一か月から二か月かかりました。電車や地下鉄をもとどおりにするのに、一年以上かかりました。

神戸には、大きい港があつて、明治時代から、外国の船がたくさん来ました。外国人もたくさん住んでいます。エキゾチックな雰囲気がある町です。ですから、観光客もたくさん来ます。その神戸の町がこわれてしまって、日本中の人々がショックを受けました。

地震のあと、神戸の人たちは、「がんばろう神戸」というスローガンを作りました。そして、みんなで力を合わせて、新しい町をつくりました。ほかの町の人たちも協力しました。今では、神戸はまた、近代的でにぎやかな町になりました。

これは、大学新聞の記事です。

## 私の故郷

私は、福岡ふくおかの出身です。福岡ふくおかは、スポーツがたいへん盛んな町です。福岡ふくおかでは、いろいろなスポーツの大会があります。一九九五年には、ユニバーシアード福岡大会ふくおかがありました。

福岡ふくおかでは、大学や高校のスポーツも盛んです。いろいろなスポーツの試合も見ることが出来ます。福岡ふくおかには、プロ野球とプロサッカーのチームがあります。プロ野球のチームは福岡ダイエー・ホークスです。福岡ダイエー・ホークスは、四月のはじめから、十月のはじめまで、福岡ドームで試合をします。サッカーのチームの名前は、アビスパ福岡ふくおかです。

十一月には、福岡ふくおかで、プロのすもうのトーナメントがあります。そのころには、福岡ふくおかの町のあちらこちらで、すもうとりを見る事が出来ます。髪をちょんまげにして、着物きものを着ていまますから、すぐわかります。

15

十二月には、国際的なスポーツの大会が二つあります。一つは、毎年十二月の最初の日曜日にある「福岡国際マラソンふくおか」です。福岡国際マラソンは、三十年以上の歴史があつて、有名な選手がたくさん来ます。外国からも来ます。コースは、大濠公園おほぼりのとなりの競技場からスタートして、福岡市内ふくおかを走って、もとの競技場に帰ります。その日は、マラソンのコースの両側に、人がたくさん見に来るので、町は、たいへんにぎやかです。

もう一つは、女子柔道じゅうどうの国際大会です。この大会にも、世界中から女性の柔道の選手が集まります。  
(工学部二年 前田みどり)

30

